

質 問 書 (回 答)

※ この MS-WORD 文書のまま送付をお願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください。)

2021 年 11 月 17 日

「全世界持続的な都市のための公共交通指向型開発(TOD)の計画と実施に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))」
(公示日:2021 年 11 月 4 日/調達管理番号:21a00783)について、以下のとおり回答します。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 2 章 特記仕様書 第 6 条 調査の内容 (2)基礎情報の整理 ア TOD 事例の収集と類型化	全世界の TOD 事例分析について、日本以外の地域で、重点的に分析の対象として想定している特定の地域等がございましたらご教示ください。また、今回の事例分析は何カ国程度を想定されておりますでしょうか。	特定の重点分析対象地域はありません。事例の収集は TOD 案件の類型化のためであり、分析フレームに対して必要な数の事例が集められれば良いと考えます。
2	P.17 第 2 章 第 5 条 (7)現地調査、 途上国都市のカウンターパート機関 へのセミナー	渡航時期について、「2022 年 5 月頃に 10 日程度」とございますが、P.19 の調査工程計画ではセミナー開催が 6 月中旬に計画されております。セミナー開催に合わせて、6 月中旬の現地渡航を前提としてよろしいでしょうか。	第 8 条(1)調査工程計画のとおり、6 月中旬頃の現地渡航を前提としてください。
3	P.19 第 8 条(1)調査工程計画では 6 月中旬ごろに現地セミナーを予定	「P17(6)現地調査、途上国都市のカウンターパート機関へのセミナーでは、5 月頃に 10 日程度の現地調査を 1 回行うことを想定して業務計画書を作成すること」とあり、1 月の差があるがどちらが正しいのか。	第 8 条(1)調査工程計画のとおり、6 月中旬頃の現地渡航を前提としてください。
4	P17 第 7 条 成果品等「…なお、 最終成果品はファイナル・レポート (F/R)とする。」	前項の(8)では「これらファイナル・レポート、パンフレット及び資料集は最終成果品として位置づけられ…」と記載されている。	前項の(8)のとおり、パンフレット及び資料集も最終成果品です。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		パンフレットおよび資料集も最終成果品として考えてよいか。	
5	P19 調査結果の資料集 As 分 3 部、電子データ 1 セット(和文及び英文)	製本は和文のみでよいということか。	カ 調査結果の資料集については、電子データの提出のみです。 (入札説明書 P18~19 をご参照ください。) カ 調査結果の資料集 記載事項: 調査全体内容 提出時期: 2022 年 6 月下旬 部 数: 電子データ 1 セット(和文及び英文)
6	P23 業務従事者の構成 「④ランドスケープデザイン/建築計画」	仕様書に当該分野に該当する業務内容が明示されていないが、どのような業務を想定されているか。	TOD 事例の類型化において、空間計画や駅周辺計画からの課題解決アプローチの整理を想定しています。この部分に本「④ランドスケープデザイン/建築計画」の専門性を必要としています。
7	P23 業務従事者の構成 「⑤財務分析/事業効果分析/官民連携/開発利益還元方策」	「財務分析/事業効果分析」は、具体的な TOD 案プロジェクトの財務分析/事業効果分析を行うことを想定しているか、もしくは JICA の実施する TOD 関連プロジェクトでの財務分析/事業効果分析のあり方を検討することを想定しているか。	ODA で実施する TOD 関連プロジェクトでの財務分析/事業効果分析のあり方を、既存事例の分析を元に検討することを想定しています。

以上